



2024 - 2026年度

# 中期経営計画

---

富士興産株式会社  
(5009)

## ● 新中期経営計画概要(24年度 - 26年度)

加速

環境対応エネルギーの  
コアビジネス化の加速

拡大

積極的な投資による  
リサイクル事業の拡大

成長

着実な事業戦略の推進により  
成長軌道へ

## ● 財務目標および株主還元方針

経常利益(26年度)

14.5 億円

ROE(26年度)

8.0 % 以上

総還元性向(3年平均)

80 % 以上

DOE(3年平均)

5.0 % 以上

# 前中期経営計画の振り返り

## 前中期経営計画基本方針

- 次世代エネルギーの供給企業への構造転換を果たしていくための**スタート期**（シェアの拡大）
- 当社の意識改革、人材育成、外部からの人材の招聘等の組織・人事改革も同時に実施



## 23年度実績

達成	経常利益	23年度予算
9.5	億円	9.5億円
達成	総還元性向	中計目標
100	%	100%
ROE	23年度予算	
6.4	%	6.8%

## トピックス

- 各事業の利益積み上げにより**経常利益予算を達成**
- 総還元性向100%を目安とした**株主還元強化**
- バイオディーゼル燃料(BDF)の**製造・販売を開始**
- 環境開発工業のM&Aによる**リサイクル事業への進出**

## 長期ビジョン

環境のグリーン化対応とエネルギーの供給を通して  
社会に貢献するエネルギー商社であり続ける



## 当社のマテリアリティ(重要課題)



環境への貢献



良質な製品・  
サービスの提供



人材育成・  
社内環境整備



地域社会への貢献



コーポレート・  
ガバナンスの強化

# 事業ポートフォリオの移行イメージ

## ■ 石油・環境関連

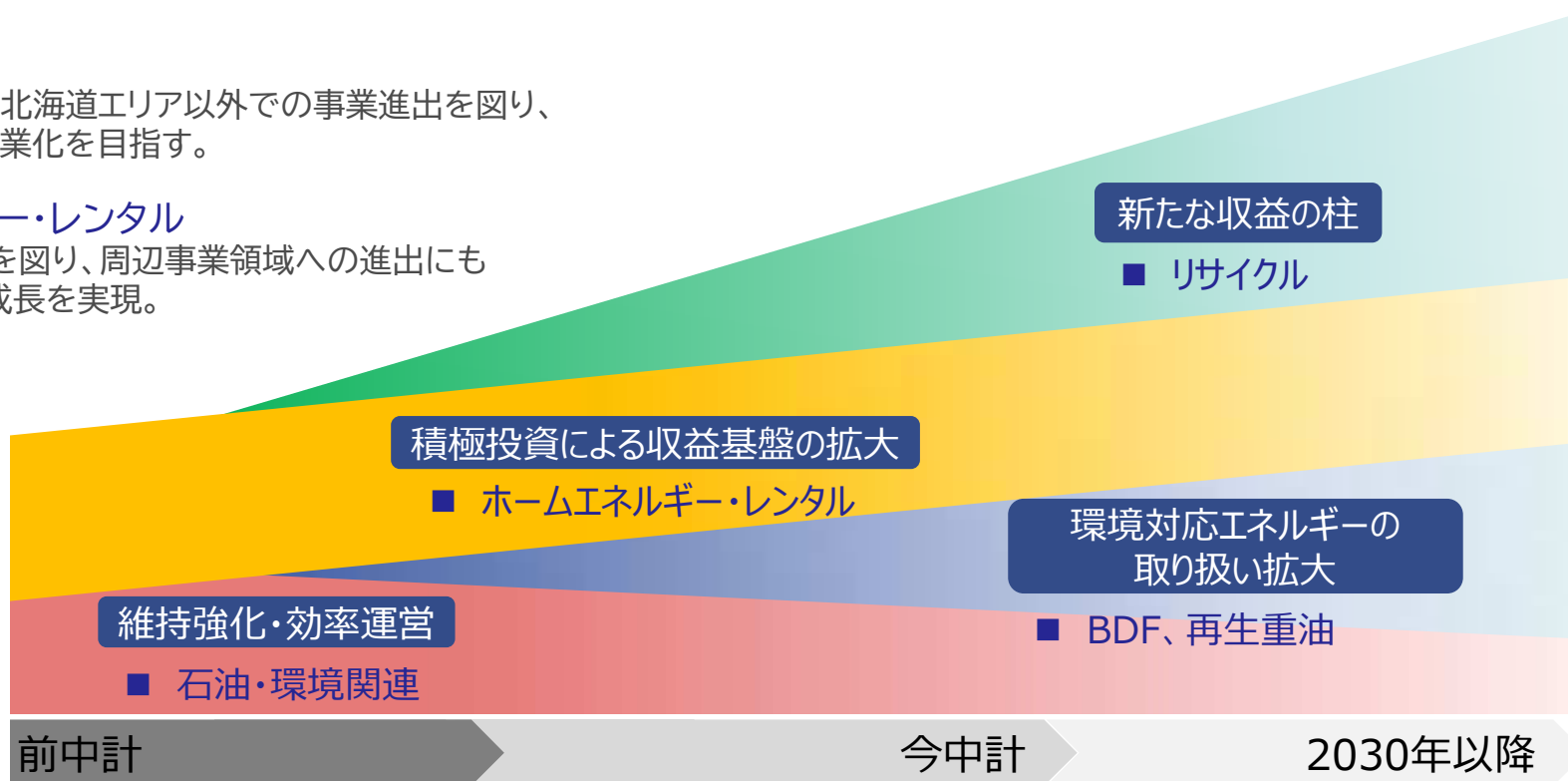
環境対応エネルギーの取り扱いを前提としたサプライチェーンの拡充と強化に努め、安定的な収益を維持し、エネルギー商社としてプレゼンスを高める。

## ■ リサイクル

積極投資により、北海道エリア以外での事業進出を図り、全国展開、コア事業化を目指す。

## ■ ホームエネルギー・レンタル

収益基盤の拡大を図り、周辺事業領域への進出にも挑戦して確実な成長を実現。



# 新中期経営計画の位置づけ

21-23年度  
前中期経営計画

スタート期

BDFの製造・販売開始

リサイクル事業への進出  
(環境開発工業のグループ化)

株主還元強化

24-26年度  
新中期経営計画

拡大・成長期

BDFの拡販  
および製造拠点の拡充・増設

リサイクル事業の強化  
およびエリアの拡大

高水準の総還元性向と  
成長投資の両立

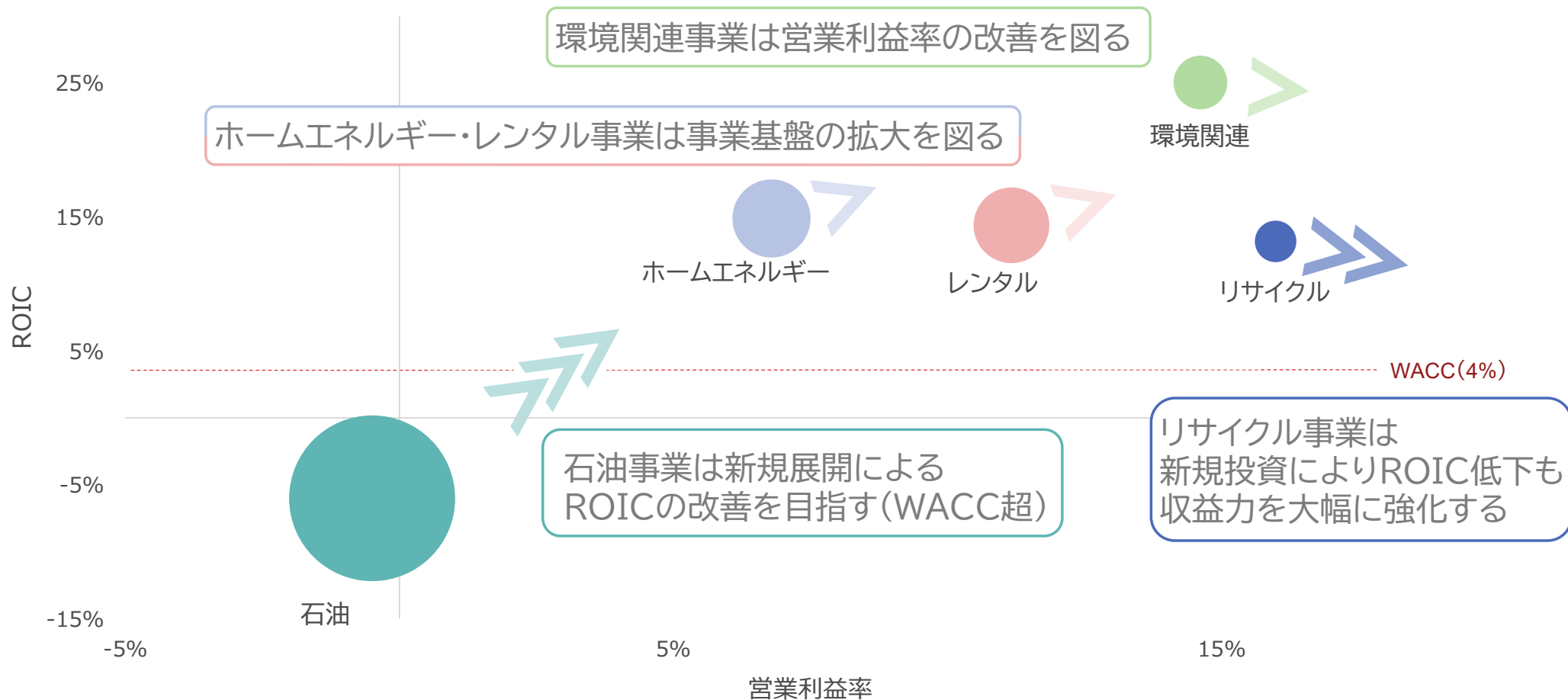
27年度以降

発展期

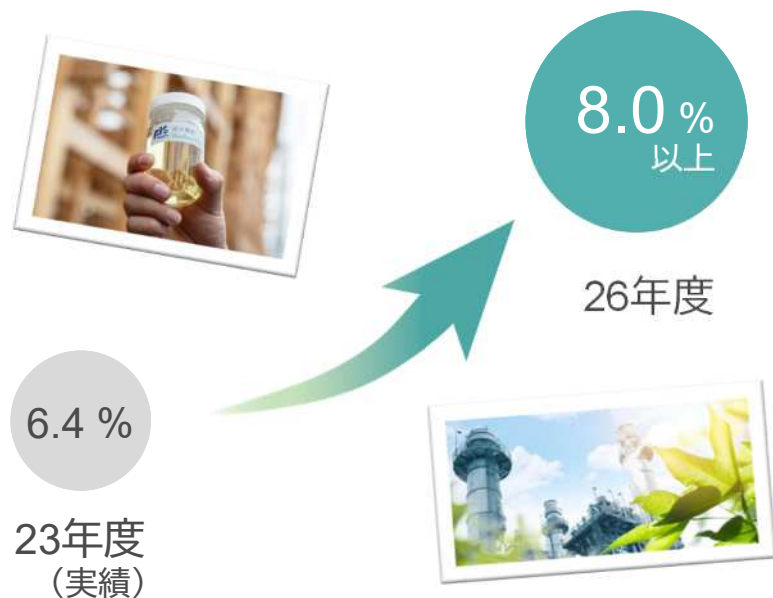
環境対応型事業の  
リーディングカンパニーへ



# 現状および今後の方向性(セグメント別ROIC分析)

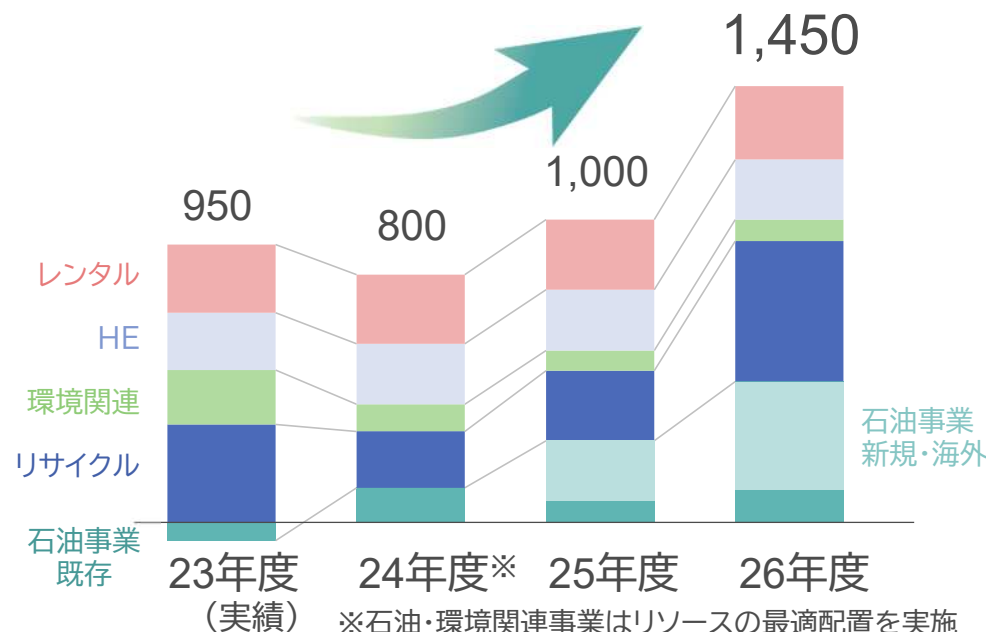


## ROE目標



## 経常利益目標

(単位:百万円)



BDFを含む石油事業の新規展開と  
リサイクル事業の強化による利益の最大化とROEの向上を目指す



## エンゲージメントの向上と働きやすい環境づくり

指 標	23年度実績	26年度目標
有給休暇消化率	60%	70%以上
育児休暇取得率	50%	100%
キャリア採用者数	9名	20名以上
女性管理職者数	5名	11名以上
教育関連費	1,083万円	1,650万円以上
研修受講者数(のべ数)	352名	700名以上



成長投資による収益力強化を図りつつ、引き続き、高水準の総還元性向を維持

## 総還元性向

3年平均 **80%以上**

(平均配当性向※:29.22%)

※ 22年度東証スタンダード企業 (出典:日本取引所グループ調査レポート)

## DOE

**5%以上**を目指す

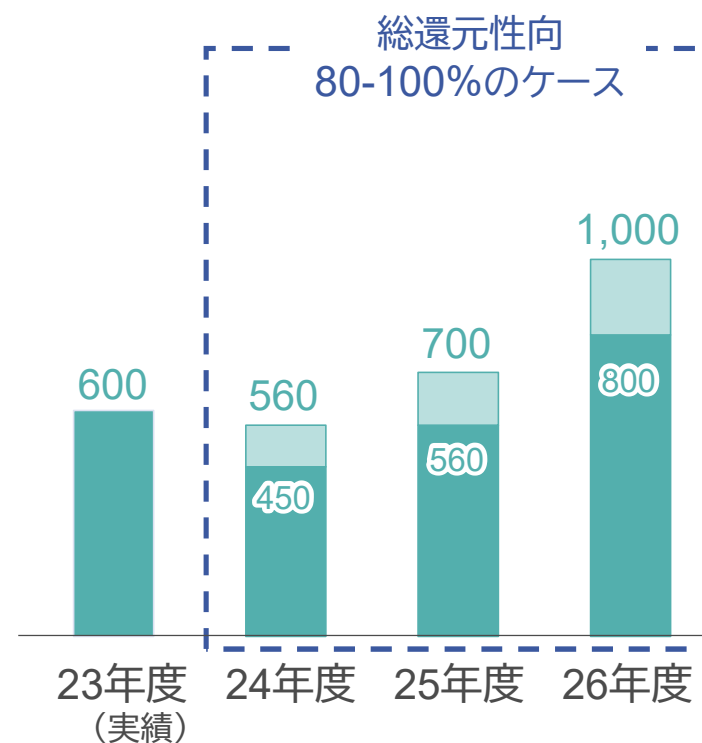
(平均DOE※:1.93%)

## キャッシュアロケーション

(単位:百万円)

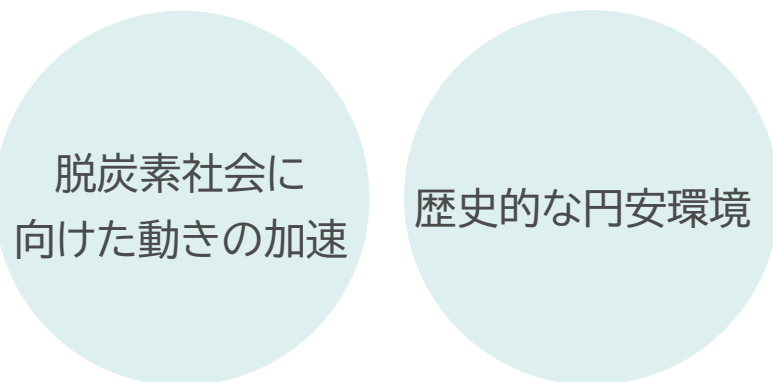


還元総額イメージ (単位:百万円)



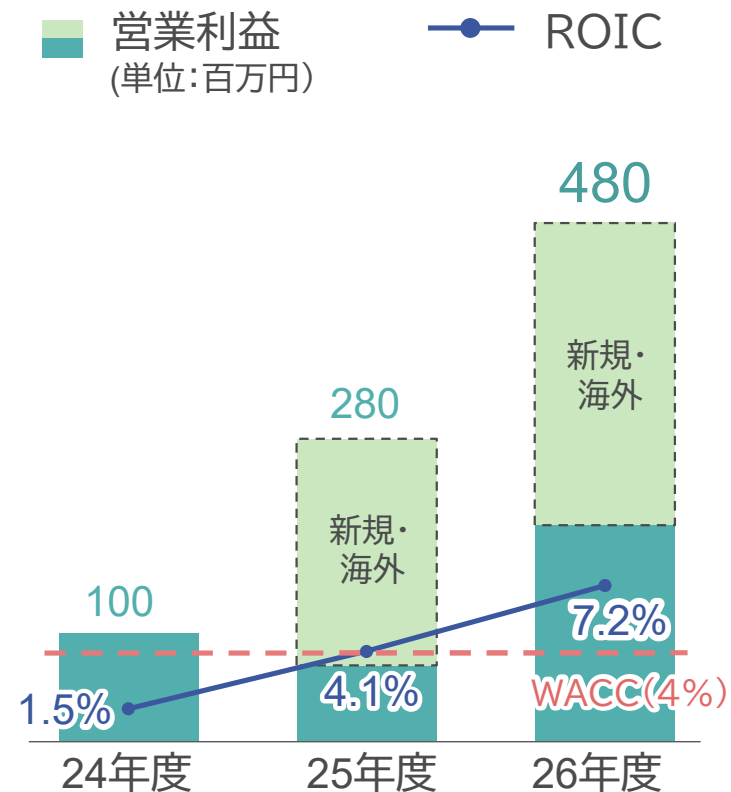
## BDFを含む新規事業と海外事業の展開

### 事業環境



### 事業戦略

- BDFおよび再生重油の製造拠点拡充、増設
- 輸出事業の展開による新たなビジネスチャンスの獲得
- 石油製品販売のサプライチェーンの維持・強化



## 環境のグリーン化対応の加速

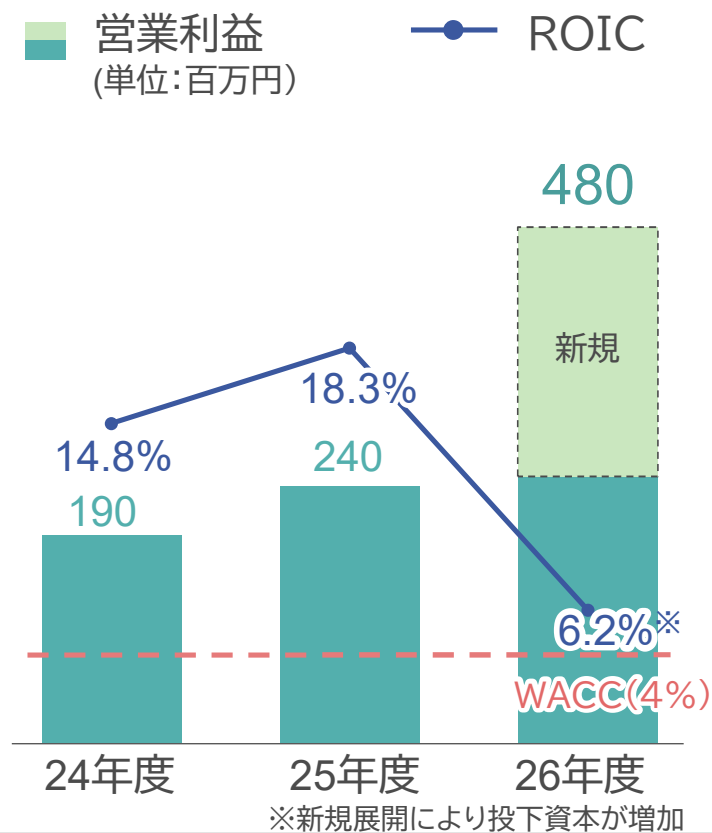
### 事業環境

リサイクル品目の  
増加

社会的要求の  
高度化

### 事業戦略

- 変化に対応できるリサイクル体制の構築
- 再生重油の新生産方法の確立による効率化
- 漏油事故等への効率的な対応による環境保全の推進



## 新規商材の模索およびリソースの最適配置

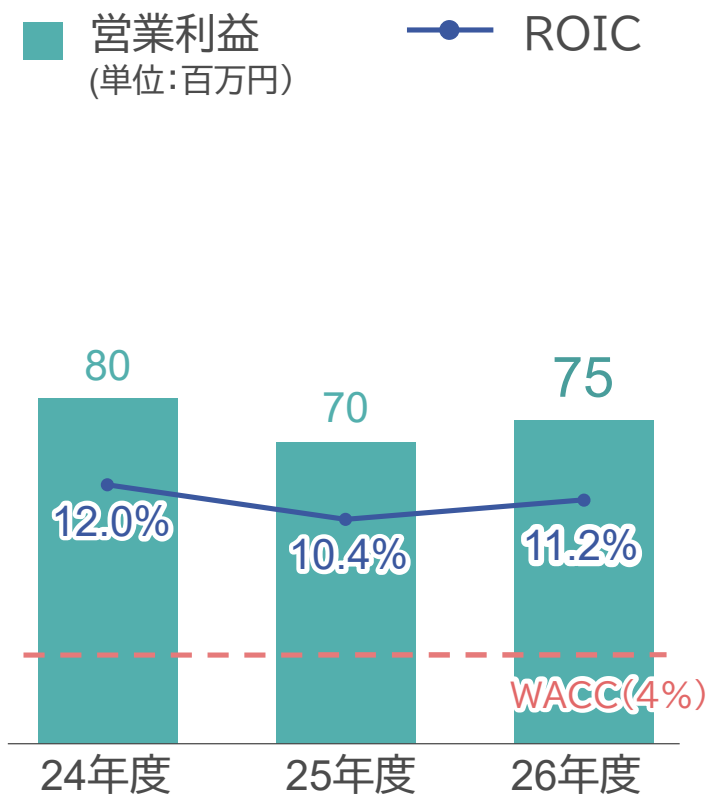
### 事業環境

環境負荷低減への  
関心の高まり

国内外の  
アドブルー需要増

### 事業戦略

- 環境負荷低減に資する新商材のラインナップ拡充
- アドブルーの販売チャネルの拡大
- 太陽光発電所の発電効率の維持、出力抑制対策



## 事業を取り巻く環境変化へフレキシブルな対応

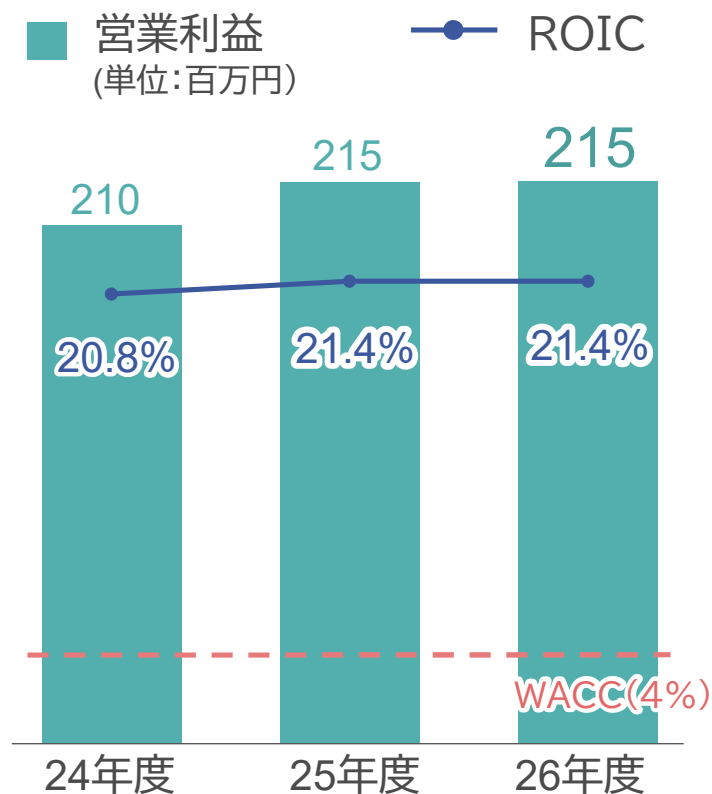
### 事業環境

液化石油ガス法改正  
による業界の変化

温暖化、節約意識  
による消費量減

### 事業戦略

- 需要の多様化に対応し、既存および新規顧客の満足度向上を図る
- IoTを活用した効率的な配送網の構築
- 省エネ機器など、環境対応商材の取り扱いを拡大



## きめ細かな営業活動による事業基盤の拡大

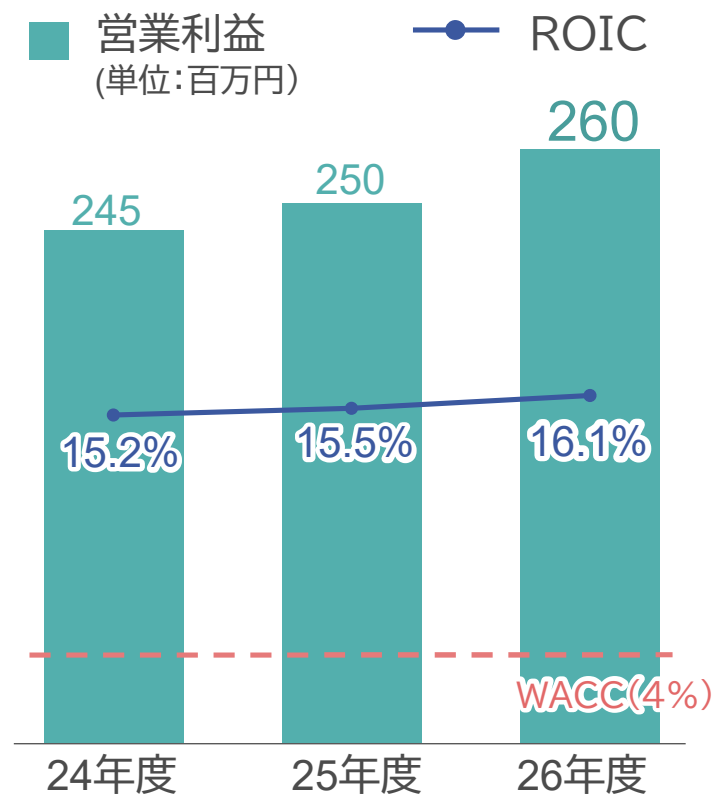
### 事業環境

建機の納期遅延

高コスト化による  
レンタル需要増加

### 事業戦略

- 安定的な機材供給による顧客満足度の向上
- 顧客の要望に沿った新規提案型事業活動に注力
- 他社との差別戦略の継続実施



## 事業戦略強化

- BDFのコア事業化の加速
- リサイクル事業拡大に向けた成長投資
- 海外事業の展開
- 既存事業価値の最大化

## 経営基盤強化

- グループ会社運営の最適化
- ホールディングス化による  
機動的M&Aの実行
- パートナー企業とのアライアンス
- GX活動の推進



環境のグリーン化対応とエネルギーの供給を通して  
社会に貢献するエネルギー商社であり続ける